

平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	「お試し住宅」設置事業
事業主体 (連絡先)	豊丘村
事業区分	(6)産業振興、雇用拡大 オ その他地域の特色、個性を活かした産業振興、雇用拡大に資する事業
事業タイプ	ハード
総事業費	4,201,200 円

事業内容

人口減少、少子高齢化に伴い、空き家が点在し、遊休荒廃地が増えてきている状況を改善し豊かな農山村を維持するため、当村では「移住定住・就農」を推進しています。登録空き家の1棟を改修し、移住希望者に本村の風土や日常生活を体感でき、定住の足掛かりとしてもらうために一定期間居住可能な「お試し住宅」を設置し、移住定住を推進し、地域の活性化を図ります。



【 登録空き家の改修 】

【目標・ねらい】

- ① 環境保全
- ② 田舎暮らし体験
- ③ 地域住民との交流
- ④ 移住者の増加

事業効果

- ① 平成25年登録済の物件であったが、借り手が見つかず、老朽化し、雑草対策に手を焼いていたが改修工事により「お試し住宅」として活用可能となり、周辺的生活環境保全に貢献できた。
- ② お試し住宅で一定期間実際に本村の風土や日常生活を体感 することで定住の足掛かりになる。
- ③ 積極的に地域住民がかかわることで、地域の活性化につながる。
- ④ お試し住宅の宣伝広告を行い、積極的に体験者を受け入れ、移住につなげたい。

※自己評価【 B 】

【理由】

お試し住宅に積極的に体験者を受け入れ、本村の風土や日常生活を体感していただき、一人でも多く移住につなげたい。ソフト事業はこれからであるためBとした。

今後の取り組み

この整備により、移住希望者に本村の気候風土及び日常生活を一定期間滞在し体感してもらい、就職・起業の準備や定住先など具体的なライフスタイルを検討いただく場を提供をすることにより移住定住促進を図ります。また、就農希望者、特に南信州ブランドの「市田柿」に関心をお持ちの方が多く、製造工程の期間中、研修を兼ねて滞在してしていただく等、それぞれの特産物の多忙期に合わせた体験が可能となることで、より具体的な就農への意識付けが可能になると思われれます。

